

## 節末問題 3.1 の解答

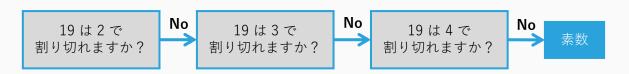


## 問題 3.1.1

自分の年齢 N が 2 歳以上の場合、以下のようにして判定すれば良いです。

- 2以上 $\sqrt{N}$ 以下の整数で割り切れない場合:素数
- そうでない場合:合成数

たとえば 19 歳の場合は、 $\sqrt{19} = 4.358 ...$  より 2,3,4 で割れば良いですが、いずれで も割り切れないため素数です。



## 問題 3.1.2

まず、自然数 N を素因数分解したときに、 $\sqrt{N}$  を超えるものは高々 1 つしかありません。これは背理法( $\rightarrow$ **3.1.3項**)を用いて次のように証明することができます。

自然数 N を素因数分解したときに  $\sqrt{N}$  を超えるものが 2 つ以上あると仮定する。 すなわち、 $\sqrt{N}$  を超える整数 A,B を用いて、以下のように素因数分解されると仮定する。

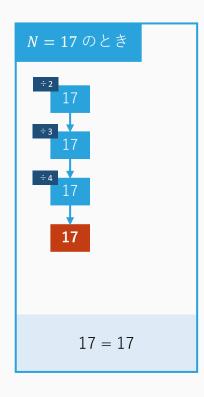
$$N = \bigcirc \times \bigcirc \times \cdots \times \bigcirc \times A \times B$$

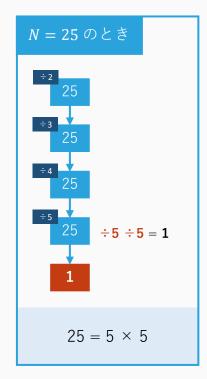
しかし、 $A \times B > N$  であるため矛盾する。よって $\sqrt{N}$  を超えるものは 1 つ。

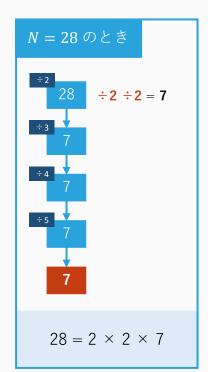
したがって、次のようなアルゴリズムで素因数分解することができます。

- *N* を 2 で割れるだけ割る。
- Nを3で割れるだけ割る。
- 同じような操作を、 $4,5,...,\left \lfloor \sqrt{N} \right \rfloor$  についても行う。
- 最後に残ったNが1以外の場合、それを素因数に加える。

たとえば、N = 17,25,28 の場合、下図のようにアルゴリズムが動作します。同じ数を二度以上割るケースもあることに注意してください。







C++ での実装例は以下の通りです。

```
#include <iostream>
using namespace std;
int main() {
    // 入力
    long long N;
    cin >> N;
    // 素因数分解・出力
    for (long long i = 2; i * i <= N; i++) {
        while (N % i == 0) {
            N /= i;
            cout << i << endl;</pre>
        }
    }
    if (N >= 2) cout << N << endl;</pre>
    return 0;
}
```

※ Python などのソースコードは chap3-1.md をご覧ください。